部局	大学院保健学研究科	領域	看護学領域				
ふりがな	おくの ひろこ						
氏 名	奥野 裕子						
	学 歴						
年月日		~ -# \\\	and the Mile				
2001年3月31日	月31日 徳島大学 医療技術短期大学部 看護学科 看護学専攻 卒業						
2003年4月1日	大阪府立大学 総合科学部人間科	斗学科 心理学専攻	3年次学士 編入				
2005年3月31日	大阪府立大学 総合科学部人間科	4学科心理学専攻	卒業				
2005年4月1日	大阪大学大学院 医学系研究科 位	呆健学専攻 博士前	7期課程 入学				
2007年3月31日	大阪大学大学院 医学系研究科 位	呆健学専攻 博士前	i期課程 修了				
2007年4月1日	大阪大学大学院 医学系研究科 位	保健学専攻 博士後	期課程 入学				
2010年3月31日	大阪大学大学院 医学系研究科 位取得满期退学	保健学専攻 博士後	期課程				
2010年9月22日	大阪大学大学院 医学系研究科 位	呆健学専攻 博士後	期課程 修了				
	免許•資格		学 位				
2001年3月30日	看護師 (第1115301号)	2007年3月23日	修士(看護学)				
2023年9月1日	公認心理師(第50748号)	2010年9月22日	博士(看護学)				
	 職 歴						
 年 月 日	11994 /						
2001年4月1日	大阪市立大学 医学部附属病院	(外科病棟;看護師	i) 入職				
2002年3月31日	大阪市立大学 医学部附属病院	(外科病棟;看護師	i)退職				
2002年12月10日	医療法人サヂカム会三国丘病院 精神科)(看護師)入職	(精神科,神経科,	神経内科,心療内科,児童				
2003年9月30日	医療法人サヂカム会三国丘病院 精神科) (看護師) 退職	(精神科,神経科,	神経内科,心療内科,児童				
2004年10月15日	医療法人サヂカム会三国丘病院 精神科) (看護師) 入職	(精神科,神経科,	神経内科,心療内科,児童				
2006年11月1日	大阪大学 医学部 保健学科 看記	雙学専攻(特任研	究員)入職				
2006年12月31日	医療法人サヂカム会三国丘病院 精神科)(看護師) 退職	(精神科,神経科,	神経内科,心療内科,児童				
2009年3月31日	大阪大学 医学部 保健学科 看記	嬳学専攻(特任研	究員)退職				
2009年9月1日	大阪大学 医学部 保健学科 看護学専攻(特任研究員)退職 大阪大学大学院 医学系研究科 附属子どものこころの分子統御機構研究 センター(特任研究員) 入職 大阪大学 医学部附属病院 発達障害外来兼務						

2010年4月1日	大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究科附属 子どものこころの分子統御機構研究センター(特任研究員)
2011年4月1日	大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究科附属 子どものこころの分子統御機構研究センター (特任助教)
2012年4月1日	大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研 究科附属 子どものこころの分子統御機構研究センター (特任講師)
2013年4月1日	大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 千葉大学・福井大学 連合小児発達学研究科 (講師)
2020年4月1日	大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科(准教授)
2021年3月31日	大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科(准教授) 退職
2021年4月1日	大阪府立大学 大学院看護学研究科 生活支援看護学領域 精神看護学分野 (准教授) 入職
2022年4月1日~ 2025年9月30日	大阪公立大学大学院 看護学研究科 実践看護科学領域 生活支援看護科学精神看護学分野 (准教授)
	所属学会,研究会及びその他の活動
2006年12月-現在	日本看護科学学会 会員
2012年5月-2017年3月	日本発達障害学会 会員
2012年12月-現在	日本児童青年精神医学会 会員
2016年10月2日- 2021年3月25日	日本ペアレント・トレーニング研究会 理事
2021年3月26日- 2025年4月8日	日本ペアレント・トレーニング研究会 副会長
	2025年4月9日~一般社団法人日本ペアレント・トレーニング研究会(法人化)
2021年5月-現在	日本精神保健看護学会 会員
2025年1月-現在	日本育療学会 会員
2009年9月9日	(講演活動) 大阪自閉症研究会講演「広汎性発達障害、アスペルガー症候群を理解するために PDDの子どもをもつ親へのペアレントトレーニングの試み」
2010年1月24日	大阪養護教育振興会 「発達障害の考え方と支援の実際〜ペアレントトレーニングなどを用い て〜」

2010年11月2日	池田市保育課主催 保育士研修 「ペアレントトレーニングから見えてきたこと」
2011年8月31日	堺市発達障害児支援者セミナー 「発達障害の理解と支援」
2014年6月15日	ハイリスク児フォローアップ研究会 教育講演「ペアレント・トレーニングによる発達障がい児の親支援」
2014年10月2日	(社福) 恩賜財団 母子愛育会 総合母子保健センター研修「ペアレント・トレーニングによる発達障がい児の親支援」
2015年3月2日、 3月9日	堺市 子ども家庭課 指定障害児支援事業所研修 「ペアレント・トレーニング研修会」
2015年10月23日	長浜市 児童発達支援センター 「ペアレント・トレーニング研修会」
2024年2月7日	豊中市 豊南西こども園 保護者向け勉強会「子どもをほめるってどんなポイントで? 日々の子育てを楽しむためにできること」
2024年7月6日	第34回日本小児看護学会シンポジウム「発達障がいのあるこどもの親へ の支援」招待講演
2024年7月24日	大阪府豊中市 主催:豊南西こども園 保育者向け勉強会「発達障害を持つ子どもへの支援」
	(研究会及びその他の活動)
2016年10月2日	(研究会及びその他の活動) 日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員) (共催;大阪大学大学院連合小児発達学研究科)
2016年10月2日 2018年9月29日-30日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員)
·	日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員) (共催;大阪大学大学院連合小児発達学研究科) 日本ペアレントトレーニング研究会 インストラクター養成研修会
2018年9月29日-30日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員) (共催;大阪大学大学院連合小児発達学研究科) 日本ペアレントトレーニング研究会 インストラクター養成研修会 (企画準備委員) (会場;大阪大学) 日本ペアレント・トレーニング研究会 インストラクター養成研修スー
2018年9月29日-30日 2019年9月15日-16日 2020年7月1日-	日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員) (共催;大阪大学大学院連合小児発達学研究科) 日本ペアレントトレーニング研究会 インストラクター養成研修会 (企画準備委員) (会場;大阪大学) 日本ペアレント・トレーニング研究会 インストラクター養成研修スーパーバイザー(会場;国立障害者リハビリテーションセンター) 堺市 障害者施策推進協議会委員
2018年9月29日-30日 2019年9月15日-16日 2020年7月1日- 2022年6月30日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員) (共催;大阪大学大学院連合小児発達学研究科) 日本ペアレントトレーニング研究会 インストラクター養成研修会 (企画準備委員) (会場;大阪大学) 日本ペアレント・トレーニング研究会 インストラクター養成研修スーパーバイザー(会場;国立障害者リハビリテーションセンター) 堺市 障害者施策推進協議会委員 堺市発達障害者支援専門部会
2018年9月29日-30日 2019年9月15日-16日 2020年7月1日- 2022年6月30日 2020年12月6日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会 (企画準備委員) (共催;大阪大学大学院連合小児発達学研究科) 日本ペアレントトレーニング研究会 インストラクター養成研修会(企画準備委員) (会場;大阪大学) 日本ペアレント・トレーニング研究会 インストラクター養成研修スーパーバイザー(会場;国立障害者リハビリテーションセンター) 堺市 障害者施策推進協議会委員 堺市発達障害者支援専門部会 日本ペアレント・トレーニング研究会 Webセミナー (企画準備委員)

2021年5月-2025年3月	医療法人尚生会湊川病院(精神科、神経科);院内看護研究における教授 及び院内研究倫理審査委員
2021年5月-2025年3月	日本精神保健看護学会 教育の質向上委員
2021年6月27日- 2022年9月30日	一般社団法人 日本精神科看護協会日精看大阪府支部 看護研究発表会 論文査読・評価委員
2021年9月2日	吹田市地域支援センター職員研修「ペアレントトレーニングの実際」
2021年10月2日、3日	日本ペアレント・トレーニング研究会 インストラクター養成研修スー パーバイザー
2021年11月14日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会(企画準備委員/実践発表座長)
2022年2月20日、23日	日本ペアレント・トレーニング研究会 ファシリテーター養成研修スー パーバイザー
2022年8月2日- 2023年3月31日	一般社団法人 日本発達障害ネットワーク(JDDnet) 「ペアレント・トレーニング実施における評価ツールの作成と活用に関する研究」の事業委員
2022年9月24日、25日	日本ペアレント・トレーニング研究会 ファシリテーター養成研修スーパーバイザー
2022年11月- 2023年3月31日	堺市発達障害者支援センター運営業務;学識経験者による意見聴取委員
2023年2月12日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会(企画準備委員/分科会スーパーバイザー担当)
2023年4月1日 -6月30日	一般社団法人日本精神保健看護学会 第33回学術集会実行委員
2023年6月1日- 2024年3月31日	堺市健康局指定管理者候補者選定委員会委員
2023年7月26日	医療法人サヂカム会三国丘病院看護師研修会 神戸市立看護大学船越明子教授講演「児童・思春期のこころの理解とケ アの基本」の司会
2023年8月-2024年8月	一般社団法人 日本精神保健看護学会 精神科医療現場における虐待防止のための動画制作WG
2023年12月17日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会(企画準備委員/当日、分科会スーパーバイザー)
2024年2月12日、23日	日本ペアレント・トレーニング研究会 ファシリテーター養成研修会 スーパーバイザー
2024年7月31日-継続	大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか 大阪府ペアレント・メンター事業 運営委員

2024年11月24日	日本ペアレント・トレーニング研究会大会(企画準備委員/当日、分科会スーパーバイザー)						
2025年2月9日	日本ペアレント・トレーニング研究会 ファシリテーター養成研修会 スーパーバイザー						
2025年4月-継続	日本ペアレント・トレーニング研究会 アセスメントツールワーキンググループ						
	賞 罰						
年 月 日							
2011年 2月10日	平成22年度 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 優秀論文賞「Effectiveness of modified parent training for mothers of children with pervasive developmental disorder on parental confidence and children's behavior」						
2017年 9月2日	日本自閉症スペクトラム学会 実践研究賞特別賞 「コンサルテーションによる教師の意識変容―自傷行動を有するASD児へ の積極的行動支援を通して―」						

業績目録

1. 著書

	14 百					
	単著, 共著 分担執筆の別	著 書 名	著書名(共著者を含む)	発行所	初頁~終頁	発行年
1	分担執筆	発達障害の子どもの理解と関わり方入門 広汎 性発達障害・ADHDの幼児期から学童期の支援 第3,4,5章		阪大出 版会	p. 115-118 pp. 150- 180	2010
2	分担執筆	困っている子をほめて育てるペアレント・トレーニングガイドブック第7章子どもと親の特性に応じた工夫①PDDタイプへの取り組み	奥野裕子 岩坂英巳編	じほう	p. 101–121	2012
3	分担執筆	困っている子をほめて育てる ペアレント・トレーニングガイドブック 第二版 第8章子どもと親の特性に応じた工夫 ①ASDタイプへの取り組み	奥野裕子 岩坂英巳編	じほう	p. 109 - 129	2021
4	分担執筆	発達障がい 病態から支援まで 4.2. 家族支援4.2.3ペアレントトレーニング	奥野裕子 谷池雅子編	朝倉書店	p. 120-123	2022
5	分担執筆	発達障がい 病態から支援まで 第二版 4.2. 家族支援4.2.3ペアレントトレーニング	奥野裕子 谷池雅子編	朝倉書店	p. 120-123	2024

番号	論 文 題 目	著 書 名 (共著者を含む)	看護学領域	巻 (号)	初頁~終頁	発行年
1	(和文) 局所温罨法による保温効果の検討-温湯条件が 皮膚表面温と深部温および感覚におよぼす影響 - (査読あり)	野裕子、高橋麻		11	p. 77—83	2001
2	中学生を対象としたコミュニケーション教育プログラムとその効果の検討 (査読あり)	荒木田美香子、 白井文恵、 <u>奥野</u> <u>裕子</u> 、鈴木志津 江、永井道子、 山名れい子	大阪大学看護 学雑誌	12(1)	p. 55-62	2006
3	学位論文「児童期・思春期前期の軽度発達障害の患児をもつ家族に対する訪問看護指導の有効性の検討」		大阪大学大学 院医学系研究 科保健学専攻 博士前期課程 修士(看護 学)第425号			2007
4	対人葛藤場面における児童の原因認知と対人交 渉方略の発達 (査読あり)		人間環境学研 究	16(2)	p. 7-14	2008
5	学位論文「広汎性発達障害をもつ子どもの親へのペアレントトレーニング【少人数・短縮型】の有効性に関する研究」	奥野裕子	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士後期課程博士(看護学)第24178号			2010
6	精神科訪問看護指導におけるペアレントトレーニングの影響に関する事例検討―注意欠陥/多動性障害(AD/HD)の子どもをもつ母親への支援(査読あり)	<u>奥野裕子</u> 、荒木 田美香子、永井 利三郎、奥野正 景	発達障害研究	34(2)	p. 179-194	2012
7	広汎性発達障害に対するペアレントトレーニング [少人数・短縮型] の有効性に関する研究 (査読あり)	奥野裕子、永井 利三郎、毛利 子香、山体枝子、 酒井佐枝、谷池雅 坂英巳、谷池雅 子	脳と発達	45(1)	p. 26 — 32	2013

8	自閉症スペクトラム障害と診断された小児の周 産期の危険因子 (査読あり)		日本未熟児新 生児学会誌	45(1)	p. 177–189	2013
9	大阪府堺市における4・5歳児発達相談事業後の 支援として一短縮型ペアレント・トレーニング (堺市版)の試み一 (査読あり)	奥野、大加福順仁橋 一大大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、大型、	小児保健研究	73 (1)	p. 88-95	2014
10	Broad Autism Phenotype Questionnaire日本語版(BAPQ-J)の妥当性と信 類性の検討 (査読あり)	酒井佐枝子、和 田 奈緒子、 <u>奥</u> 野裕子、辰巳愛 香、山本知加、 吉崎亜里香	臨床精神医学	43 (8)	p. 1181—1190	2014
11	コンサルテーションによる教師の意識変容〜自 傷行動を有するASD児への積極的行動支援を通 して〜 (査読あり)	谷浩一、酒井佐 枝子 <u>、奥野裕</u> 子、藤原義博	自閉症スペク トラム研究	14(1)	p. 45–55	2016
12	睡遊びに対する積極的行動支援(Positive Behavior Support)の効果-学校現場における 知的障害を伴う自閉スペクトラム症児への効果 検証- (査読あり)	谷浩一、奧 <u>野裕</u> 子、高木幸子、 藤原義博、酒井 佐枝子	自閉症スペク トラム研究	17(1)	p. 33-41	2019
13	通信制高等学校(登校型)における発達障害傾向を持つ生徒の担当教員への遠隔式ティーチャートレーニングの有用性の検討一TV会議システムを用いて一(査読あり)	石井篤子、 <u>奥野</u> 裕子	子どものここ ろと脳の発達	11 (1)	p. 17-27	2020
14	自傷行動を有する自閉スペクトラム症児に対する学校での積極的行動支援の取り組み―常同行動の低減も見られた1事例― (査読あり)	谷浩一 <u>、奥野裕</u> 子、高木幸子、 藤原義博、酒井 佐枝子	岐阜聖徳学園 大学紀要	第62巻	p. 1–15	2023

1 E m di cl (红	看護基礎教育機関における精神看護学実習に関ける実態調査(第1報)〜教育機関・実習施役・実習方法と内容について〜査読あり) (英文) Effectiveness of modified parent training for nothers of children with pervasive developmental lisorder on parental confidence and	奥野 裕子、河 野あゆみ、冨川 順子、牧野耕 次、佐藤史教、 大平幸子、松田 光信	日本精神保健看護学会誌	第33号2 巻	p. 133–139 (招待論文)	2024
1 E m di cl (3	Effectiveness of modified parent training for nothers of children with pervasive developmental disorder on parental confidence and	Hiraka Okuna				
2 C	nothers of children with pervasive developmental lisorder on parental confidence and	Hiroko Okuno				
aı	hildren's behavior 査読あり)	Toshisaburo Nagai, Saeko Sakai, Ikuko Mohri, Tomoka Yamamoto, Arika Yoshizaki, Kumi Kato, Masaya Tachibana, Hidemi Iwasaka, Masako Taniike	Brain & Development	33	p.152-160	2011
	Correlations between the Broad Autism Phenotype nd social cognition among mothers of children with Autism Spectrum Disorder 査読あり)		日本感情心理 学研究	21(3)	p. 143-155	2014
S	Simultaneous Training for Children with Autism Spectrum Disorder and Their Parents with a Focus on Social Skills Enhancement 査読あり)	Hiroko Okuno, Tomoka Yamamoto, Aika Tatsumi, Ikuko Mohri, Masako Taniike	Int. J. Environ. Res. Public Health		13, 590; doi:10.3390/ijerph1 3060590	2016
ir E	The Effects of Behavior Support Targeting Self- njurious Behavior through Promotion of Task Engagement on Problem Behavior in ASD Children 査読あり)	Koichi Tani, Saeko Sakai, <u>Hiroko Okuno,</u> Sachiko Takagi and Yoshihiro Fujiwara	School Health	12	p.1-12	2016
Ja T	Application of the Teaching-Family Model for apanese Maltreated Children in a Residential Treatment Setting 査読あり)	Keisuke Masuda, <u>Hiroko Okuno,</u> Minako Wakasa, Saeko Sakai	Korean J Child Stud	38(4)	p.3-17	2017

6	Effectiveness of Child-Directed Interaction Training for Young Japanese Children with Autism Spectrum Disorders (査読あり)		Child & Family Behavior Therapy	40(2)	p.166-186	2018
7	Evaluation of a Problem-Solving Training Program for Children with Autism Spectrum Disorder and Their Mothers (査読あり)	Hiroko Okuno, Tomoka Yamamoto, Aika Tatsumi, Ikuko Mohri, Masako Taniike	Japanese Journal of Child and Adolescent Psychiatry	60(2)	p.205-218	2019
8	Examining the Treatment Efficacy of PEERS in Japan: Improving Social Skills Among Adolescents with Autism Spectrum Disorder (査読あり)	Tomoko Yamada, Yui Miura, Manabu Oi, Nozomi Akatsuka, Kazumi Tanaka, Naotake Tsukidate, TomokaYamamot o, <u>Hiroko Okuno,</u> Mariko Nakanishi, Masako Taniike, Ikuko Mohri, Elizabeth A.Laugeson	Autism and Developmental Disorders	50(3)	p.976-997. doi:10.1007/s10803 -019-04325-1	2020
9	Effectiveness of a Teacher Training Program for Students with Symptoms of Developmental Disorders: Data from a Correspondence High School in Japan (査読あり)	Ishii A <u>, Okuno H,</u> Nakaoka T, Iwasaka H, Taniike M	Int. J. Environ. Res. Public Health		17:3100. doi: 10.3390/ijerph1709 3100.	2020
10	Use of a Sensing Device to Visualizes Group Participation in Social Skills Learning Groups (査読あり)	Tomoka Yamamoto, <u>Hiroko Okuno,</u> Aika Tatsumi, Saeko Sakai, Ikuko Mohri, Masako Taniike	Front Psychiatry		12:642949. doi: 10.3389/fpsyt.2021. 642949. eCollection 2021.	2021

11	Effectiveness of a Parent Training Programme for Parents of Adolescents with Autism Spectrum Disorders: Aiming to Improve Daily Living skills (査読あり)	Nanako Matsumura, Haruo Fujino, Tomoka Yamamoto, Yuki Tanida, Atsuko Ishii, Aika Tatsumi, Mariko Nakanishi, Masaya Tachibana, Ikuko Mohri, <u>Hiroko</u> Okuno	Int. J. Environ. Res. Public Health		19:2363. doi: 10.3390/ijerph1904 2363.	2022
12	Eye gaze and cerebral blood flow activation while watching social movies in children with autism spectrum disorder (査読あり)	Ayaka Yoshida, Haruo Fujino, Tomoka Yamamoto, Atsuko Ishii, Ikuko Mohri, <u>Hiroko Okuno</u>	Journal of Brain Science	51	p.47—76	2023
13	Effects of Classroom-Based Social Problem-Solving Training on Elementary School Children: Investigating the Moderating Role of Executive Function (査読あり)	Hatakeyama Yoshiko, Haruo Fujino, Tomoka Yamamoto, Atsuko Ishii, <u>Hiroko Okuno</u>	Psychology in the Schools	61(4)	p.1630-1645	2024
14	Measuring Changes in Face-to-face Interaction Between Teachers and Students Using a Sociometric Sensor Device After Teacher Training (査読あり)	Tomoko Nakao, Haruo Fujino, Tomoka Yamamoto, Atsuko Ishii, Masako Taniike and <u>Hiroko</u> Okuno	Frontiers in Education.	10	DOI 10.3389/feduc.2025 .1545758	2025
15	Characteristics of interaction between caregivers and children with chronic diseases in oral medication-taking situations: A validation study of the Interaction Rating Scale (査読あり)	Takuya Yasumoto, Tomoka Yamamoto, Atsuko Ishii, <u>Hiroko Okuno,</u> Haruo Fujino	Maternal and Child Health Journal	29	p.835–844.	2025

番号	論文題目	著 書 名 (共著者を含む)	看護学領域	巻 (号)	初頁~終頁	発行年
1	子どもの心の発達に支援できる人材育成をめざ す新しい学部教育の試み	永井利三郎 東洋 東洋 東京 東京 東京 大塚野 大塚野 大塚野 大塚野 大塚野 大塚野 大塚野 大塚野	脳21	10 (23)	p. 25-31	2007
2		荒木田美香子、 永井利三郎、遠 藤淑美、酒井佐 枝子、 <u>奥野裕子</u>	健康な子ども		p. 4-5	2007
3	養護教諭が知っておくべき 特別支援教育のすべて・支援が必要な子どもたちと、向き合うために-	木田美香子、酒 井佐枝子、 <u>奥野</u>	特集【幼・		p. 29-33	2008
4	こんな場合にはどうやって対処すればいいの?」多くの先生がお困りの特別支援教育を取り上げました!一他校の事例とその解説	永井利三郎、 <u>奥</u> 野裕子	健	38 (5)	p. 19-24	2009
5	【養護教諭の実践・教育・研究】 家族支援の必要性とこれからの課題 発達障害児をもつ家族への支援を中心として (解説/特集)	荒木田美香子、 <u>奥野裕子</u>	保健の科学	53 (5)	p. 313-316	2011
6	「子どもの発達と心の問題Q&A-健診から思春期までの評価と指導の実際-」Ⅲ知っておきたい発達の評価とアドバイス-【学童期】Q22ペアレントトレーニング	利三郎、谷池雅	小児科科学レ クチャー	2(6)	p. 1325– 1328	2012
7	看護師に役立つペアレントトレーニングの実際	奥野裕子	精神科看護	Vo149 (6)	p. 11—17	2022
8	日本ペアレントトレーニング研究会 News Letter 巻頭言	奥野裕子	日本ペアレン ト・トレーニ ング研究会編 集委員会			2022
9	日本ペアレントトレーニング研究会 News Letter 最前線の研究・臨床現場からの刺激的なシンポ ジウム 実践報告	奥野裕子	日本ペアレン ト・トレーニ ング研究会編 集委員会			2023

10 【最新の知識】 の支援	発達障がいのあるこどもの親へ	奥野裕子	小児看護	Vol. 47. No 7	p. 791 - 795	2024	